

2 学年 総合的な学習の時間 テーマ「労働」

単元「起業をしよう」

2年 組 番 名前

目標 「キャリアチャレンジデイ」を通じて、企業が「意志・役割を重視して活動していることを学習した。またそこで働く人間も「意志・役割・能力」が大切であることを学習した。

その学習を活かし、自分で「起業する」という活動を通じて、自分は将来どのような職業に就くのかを考える機会とする。また企業活動が必ずしも自社の利益だけではなく、社会貢献を行うことが重要視されていることから、「社会」の一員として活動していくことの大切さに気付かせる。また経営者の立場になることで、社会にはどのような力をもった人材が必要なのかを考え、自らがその力をもつことができるような意識の醸成を図る。そのような活動を経て自己実現を図っていくきっかけとする。

内容 第1ターム【企業設立】

- ①企業の人の話を聞き、なぜその仕事を始めたのかなど、職業や企業の役割を認識する。
- ②学年の枠をなくし、業種ごとに1～4人のグループを構成し、「起業する」。
※複数人で起業する場合、必ず全員に役割を与える。
- ③現在の企業は社会的責任を果たすことも求められている。自分の企業がSDGsとの関連からどのように社会に貢献できるかを考える。
- ④自分たちの企業の内容を「意志・役割」に着目して考える。

第2ターム【人材募集】

- ①企業の人の話を聞き、企業（社会）ではどのような人材が求められているかを理解する。
- ②自社が求めるのはどのような人材なのかを考え、募集要綱を作成する。
※給料等については設定しない。

第3ターム【企業説明会】

- ①大学生に対して自社のアピールを行い、自社にエントリーしてもらうための企業説明会を行う。
- ②説、明に必要な内容をP.Pで作成し、投影しながら行う。
- ③生徒にエントリーシートを作成させ、自社以外のどこかの企業にエントリーさせる。
- ④活動のまとめとして、振り返りを記述する。

指導計画（予定なので変更があります。）

	実施日	実施項目	内容
①	9/27	趣旨説明・	活動内容説明・SDGsとの関係
②	9/30	講演1	なぜその仕事を始めたか。企業の社会的役割説明
③	10/7	グルーピング	業種による分類・チーム決め
④	10/11	事業計画1	どのような企業にするか、企業名等決定
⑤	10/18	事業計画2	事業内容を決定
⑥	10/21	事業計画3	意志・役割・能力を中心に整理
⑦	10/25	人材募集要項作成	自社に求める人材像を検討し、要綱作成
⑧	10/28	講演2	企業が求める人材とはどのようなものか
⑨	11/1	人材募集要項修正	講演を聞いて要項を修正する
⑩	11/4	企業説明会準備1	p pを整理し、発表準備
⑪	11/8	企業説明会準備2	p pを完成させ、発表準備
⑫	11/11	企業説明会1	事前抽選で1/3が発表

⑬	11/12	企業説明会 2	事前抽選で 1/3 が発表
⑭	11/22	企業説明会 3	事前抽選で 1/3 が発表
⑮	11/25	まとめ	エントリー数結果を受けて学習のまとめ

※1 p p は 2 回目から同時並行で作成し続けていく。

※3 事業内容はSDG s との関連を意識させる。p p にロゴを貼らせる。

※4 企業説明会 3 の後、エントリーを行い、その集計結果を受けてまとめを行う。

育成を図ろうとする資質・能力

- ・将来を予測する力。←どのような企業をつくれればいいかを考える。
- ・様々な人の立場に立って物事を考える力。←事業内容が自分勝手なものではなく、
←SDG s との関連から持続可能性に着目
- ・批判的思考力←事業内容が荒唐無稽・夢物語では誰の支持も得られない。
- ・発表力←どのように発表すれば聞き手に趣旨が伝わるかを考える。

まとめの方法

- ・1年次と同じようにフリーの枠を与えて文でも図でも良い。

課題1 どんな風に働きたいですか？自分の理想とする労働のイメージを書きましょう。

課題2 起業するとすればどんな企業を作りたいと思いますか？イメージを書きましょう。

2年 総合的な学習の時間 【起業しよう】 振り返りシート

回	実施日	主な作業	感想・次回の課題
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			

2年 組 番 名前